

教科 科目名	国語科	学年・科目群	2学年・必修	実社会に必要な国語の知識や技能として、論理的、批判的に考える力を伸ばしながら、言語活動を通して国語での確に理解し効果的に表現する資質・能力を身に付ける。
	現代の国語	単位数(年間授業時数)	2単位(70時間)	

学習目標 ～科目で身に付けられる「ちから」～			言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語での確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
三つの柱	(1)	知識及び技能	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
	(2)	思考力・判断力・表現力等	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
	(3)	学びに向かう力、人間性等	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
教科書 教材	【教科書】数研出版『現代の国語』 【副教材等】数研出版『現代の国語 準拠ワーク』、数研出版『プレミアムカラー国語便覧』		
ポイント	(1) 授業は全員に与えられた学習の機会です。周囲の迷惑になるような言動は絶対にやめましょう。 (2) この科目では、ワークシートや資料を配付します。A4の2つ穴ファイルを必ず用意してください。※2つ穴リングファイル推奨 (3) 宿題として教科書の文章を事前に読んだりGoogleフォームで回答したりするよう指示を出すことがあります。必ず取り組んでください。 (4) 教科書や授業で使用する資料を忘れた場合は、必ず期のうちに申し出てください。授業開始直前・授業中では対応できません。 (5) この科目では、「問い」を投げかけることで、みなさんの思いや考えを広げたり深めたりします。 授業中の発言だけではなく、みなさんが学習に取り組む態度を評価していくので、感じたことや考えたことを文章や発言で積極的に表現しましょう。		
学習評価	評価の観点		
	a	知識・技能	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。
	b	思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。
	c	主体的に取り組む態度	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

学期	月	単元名	学習内容	このように学ぶことで...	こんな力が身に付きます	評価の方法	時数
前期	4	オリエンテーション ～授業のルールと一年間の見通し～	授業のルールを確認するとともに、中学校までの国語の授業を振り返り、高校の国語の授業の見通しを持つ。	授業のルールや目標を理解し、進んで授業の取り組みやグループ活動に参加しようとする。	未来を見通す力・協働する力	知 思 主 取り組みの様子	2
	4	目的に合わせて表現を工夫する ～羽高生憲章とパンフレット～	憲章とパンフレットの表現上の特徴を捉え、読み手を意識して工夫しながらパンフレットを作成する。(「条例とパンフレット」)	「羽高高校生憲章」を考え、それに基づいて効果的にパンフレットを作成しようとする。	協働する力・他者を思いやる心	知 思 主 パンフレット パンフレット 取り組みの様子	4
	4・5	「読む」と「書く」 ～レポートのススメ～	言葉のもつ性質を理解し、文章中の表現について、文章の論理の展開を踏まえて説明する。(「書けない日々」)	筆者の主張を粘り強く読み取って理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとする。	継続して挑戦する力	知 思 主 単元テスト(レポート) 単元テスト(レポート) 取り組みの様子	5
	5	課題を発見し解決策を発表する ～SDGsの課題と解決策～	必要な情報を収集、整理し、集めた情報と伝え合う内容を検討し、資料にまとめて発表する。(「SDGs解説文」)	SDGsに関する資料の内容と身の回りの問題を積極的に関連づけ、学習課題に沿って適切な解決策を考えようとする。	未来を見通す力・協働する力	知 思 主 発表(グループ) 発表(グループ) 取り組みの様子	5
	6	社会と文化 ～世界は対比でできている～	社会や文化に存在する対比の具体例を探し、その内容をインフォグラフィックにまとめる。(「水の東西」)	筆者の論理の展開を参考にしながら、身近な対比関係を具体的に説明しようとする。	探究する力	知 思 主 単元テスト インフォグラフィック 単元テスト インフォグラフィック 取り組みの様子	5
	6	要約する ～AIに負けない人材とは～	文章の要点を的確に捉え、文章の構造を意識しながらまとめる。(「文章トレーニング2 要約する」)	本文の全体を読み、キーワードと主張を粘り強く読み取って理解し、要約だけで筆者の主張が伝わるようにまとめるようにする。	継続して挑戦する力	知 思 主 単元テスト(Googleフォーム) 単元テスト(Googleフォーム) 取り組みの様子	3
	7	新しい視点 ～情報社会の賢い生き方～	目的に応じて情報を収集する方法を身に付け、ファクトチェックに基づいた情報をポスターにまとめる。(「情報とメディア」)	読書の意義と効用を理解し、実社会の中から適切な話題を決め、適切な方法で情報のファクトチェックを行おうとする。	未来を見通す力	知 思 主 ポスター ポスター 取り組みの様子	4
後期	8	資料を分析して考えをまとめる ～グラフやデータを「読む」～	資料のグラフやデータから読み取れる内容を分析し、情報を整理しながら自分の考えを文章にまとめる。(「アンケート調査」)	資料の内容を粘り強く読み取って理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとする。	創造する力	知 思 主 単元テスト(Googleフォーム) 単元テスト(Googleフォーム) 取り組みの様子	4
	9	問題を提起する ～危機感を言語化する～	話や文章の効果的な組み立て方を理解し、自分の考えが的確に伝わるよう、説明の仕方を工夫しながらまとめる。(「感情暴走社会の由来」)	文章の内容を踏まえて自分で問題を提起し、表現を工夫しながら説明しようとする。	探究する力	知 思 主 単元テスト ワークシート 単元テスト ワークシート 取り組みの様子	4
	9・10	言語技術の実践 プレゼンテーション ～Ideas Worth Spreading～	正確さ、わかりやすさなどに配慮し、相手の理解が得られるように表現を工夫しながらプレゼンテーションをする。(「プレゼンテーション」)	聴者に伝わりやすい発表について粘り強く検討し、話し言葉の特徴を踏まえながら表現を工夫しようとする。	継続して挑戦する力	知 思 主 プレゼンテーション・スピーチ プレゼンテーション・スピーチ 取り組みの様子	4
	10	賛否を述べる ～それってあなたの感想ですよね～	意見と根拠を明確にして、一貫性のある主張を述べる。(「命は誰のものなのか」)	主張と根拠の関係について理解し、自分の文章の特長や課題を捉え直そうとする。	探究する力	知 思 主 単元テスト(Googleフォーム) 単元テスト(Googleフォーム) 取り組みの様子	5
	11	ことばの働き ～ゼロから始める外国語～	文化による言葉の働きの違いを理解し、その背景にある文化の違いについて考えをまとめる。(「どこにも線がない一言語論入門」)	自分の考えが的確に伝わるよう、話の構成を工夫しながら、文化の違いについて自分の考えを説明しようとする。	協働する力・探究する力	知 思 主 ワークシート(グループ) ワークシート(グループ) 取り組みの様子	3
	11	環境と科学 ～あなたは文系脳？理系脳？～	文章の要旨や要点を把握し、筆者の考えに対する自分の意見を、具体例とともに説明する。(「科学コミュニケーション」)	筆者の主張を粘り強く読み取って理解し、学習課題に沿って自分の意見を具体的に説明しようとする。	探究する力	知 思 主 単元テスト(Googleフォーム) 単元テスト(Googleフォーム) 取り組みの様子	5
	12	人間と時間 ～令和ことわざ再解釈～	ことわざの内容が現代社会でもあてはまるかを検討した上で、自分の考えを根拠とともにスピーチする。(「近代と時間の関係」)	時間に関することわざを選び、実社会との関わりを考えながら、自分の立場や意見が伝わるよう、話の構成や展開を工夫しようとする。	継続して挑戦する力・他者を思いやる心	知 思 主 スピーチ スピーチ 取り組みの様子	4
	1・2	認識の枠組み ～あなたの消費はどこから？～	浪費と消費の違いを踏まえ、自分の身近な例を用いながら、筆者が論じる問題を具体的に説明する。(「浪費を妨げる社会」)	筆者が論じる問題について自分に引きつけて考察し、学習課題に沿って具体的に説明しようとする。	未来を見通す力	知 思 主 ワークシート(グループ) ワークシート(グループ) 取り組みの様子	5
	2	文章の構成を工夫して提案する ～熱闘！企画書甲子園～	アンケートの結果から体育大会の課題と解決策を検討し、来年度に向けて企画書を作成する。(「企画書」)	アンケートの結果をもとに、課題を明確にし、目的をもって説明を検討しようとする。	未来を見通す力・創造する力	知 思 主 企画書 企画書 取り組みの様子	4
	3	言語技術の実践 ディベート・討論 ～そこまで言って委員会～	来年度の体育大会に向けた企画書をもとに、ディベートを通して企画の内容を検討し合う。(「ディベート・討論」)	課題と目的を明確にし、企画書の内容をよりよいものになるよう検討しようとする。	他者を思いやる心・創造する力	知 思 主 ワークシート ワークシート 取り組みの様子	4
通期		積極的に表現する	文章の組み立て方や接続の仕方について理解し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き言葉を豊かにする。	言葉の量を増やすとともに、文章の組み立て方や接続の仕方を意識しながら、自由に表現しようとする。	継続して挑戦する力	知 思 主 記述(Googleフォーム) 記述(Googleフォーム) 取り組みの様子	70
教科 検 査	単元 関 連						